



湿潤面接着型・弾性・速硬エポキシパッチング

アルファテック743

アルファテック743は、乾燥面の接着はもとより濡れたコンクリート面に優れた接着性を示し、且つ柔軟性を備えたエポキシ断面修復材です。硬化後も弾性を示すため、振動や伸縮荷重を受けるコンクリート構造物の断面修復に適します。

アルファテック743の 主な特徴

1. 湿潤したコンクリートに接着し、且つ柔軟性を備えています。
2. 天井面や鉛直面に2～3cmの厚塗り作業ができます。

アルファテック743の 主な用途

1. 常に振動を受ける場合や伸縮荷重を受けるコンクリート構造物の断面修復。

1. 未硬化物の性状 (20℃)

試験項目	主剤	硬化剤	骨材
主成分	変性エポキシ樹脂	変性脂肪族ポリアミン	微粉末骨材
混合比 (重量)	100	70	—
混合比 (容量)	100	84	—
混合比 (重量)	100 (樹脂)		51 (骨材)

樹脂単体(主剤+硬化剤)

試験項目	試験方法	主剤	硬化剤	混合液
比重	JIS K 6833	1.20±0.05	1.00±0.05	1.10±0.05
粘度 (mPa·s)	JIS K 6833	50000±5000	130000±5000	96000±5000

グラウト(樹脂+骨材)

試験項目	試験方法	グラウト
比重	JIS K 6833	1.20±0.1
可使時間	温度上昇法	20分
外観		灰色

2. 硬化物の性状

試験項目	試験方法	養生条件	単位	物性値
引張強度	JIS K 7113	20°C × 1日	N/mm ²	1.5
		20°C × 3日		2.5
		20°C × 14日		3.0
伸び率	JIS K 7113	20°C × 1日	%	21
		20°C × 3日		17
		20°C × 14日		17
付着強度 (コンクリート相互)	JIS K 5400	(湿潤) 20°C × 7日	N/mm ²	2 CF
線収縮率	ASTM C 531	※	mm/mm	0.00049

註) CF: コンクリート破壊

※: (23°C × 7日) + (60°C × 1日) + (23°C × 1日)

* 本記載の物性は当社研究所で採取した代表試験結果であり、保証値ではありません。

3. 包装形態 (7.7kg/6.4Lセット)

- 主 剤 : 3.0 kg (4L丸缶)
 硬化剤 : 2.1 kg (4L丸缶)
 骨材003: 2.6 kg × 1袋 (防湿紙袋)

4. 使用方法

- ①主剤に硬化剤を全量投入し、充分混合してください。
- ②攪拌した樹脂液に骨材を投入し、骨材が樹脂で全て覆われるまで充分混合してください。
- ③少量を取り分けて使用する場合は、主剤、硬化剤及び骨材の混合比率を守り、正確に計量してください。

※プライマーとしてアルファテック442を御使用ください。

5. 取扱上の注意

- ・直接皮膚に接触すると、カブレを生じることがありますので、取り扱いに注意してください。
- ・取り扱いには保護メガネ、ゴム手袋、マスク等を着用し、換気を行ってください。
- ・樹脂が皮膚に付着した場合は、速やかに石鹸水で洗い流してください。
- ・目に入った場合は多量の水で洗浄し、医師の診察を受けてください。

※製品改良のため、予告なく記載事項を変更することがあります。

(REV-06 10.12.03)

アルファ工業株式会社
ALPHA KOGYO KK

横浜本社 〒230-0045 横浜市鶴見区末広町1-1-51 TEL: 045-500-0500 FAX: 045-500-0550
 URL: <http://www.alpha-kogyo.co.jp> / E-mail: alpha-kogyo@alpha-kogyo.co.jp
 1-1-51 SUEHIRO-CHO, TSURUMI-KU, YOKOHAMA, 230-0045 JAPAN
 神戸事業所 〒652-0882 神戸市兵庫区芦原通 6-3-3 TEL: 078-681-7051 FAX: 078-671-2282
 6-3-3 ASHIMARATOURI, HYOGO-KU, KOUBE-SHI, 652-0882 JAPAN